

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
総合演習4②							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名		実務経験		
鍼灸学科・夜間部	3年	2期	稲垣 元				
分野区分	教育課程		講義形式	単位	コマ数		
専門分野	総合領域		座学	1	10		
科目概要							
<p>病気の原因を明らかにすることで、病気を治療する方法を発見することができ、さらには病気の発生を予防することも可能となります。DNAレベルで疾患の本態が解明される現在、形態病理学の役割は終わりつつありますが診断学としての価値は不変です。医師を筆頭とする多様な医療職種と共にチームアプローチに参加する上で不可欠の病気に対する基本的な知識を学びます。</p>							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標	鍼灸師に必要な西洋医学的な知識を複合的に学習し、知識の定着と応用力を身に付けるために、2年次に学んだ専門基礎分野を中心とした複合課題に対し、教科を横断した学習を行う。						
	<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)	1. 病気の考え方について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。 2. 循環障害について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。 3. 退行性・進行性病変について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。 4. 炎症と腫瘍について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。 5. 免疫異常とアレルギー疾患について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。 6. 先天性疾患について選択肢を提示されたら正解肢を選び出せる。					
履修に必要な予備知識や技能							
病気は普段から生活の一部として経験していると思います。それらに対する好奇心、自身が経験してきた病の体験を通じて、罹ったことのない重篤な病気についても想像できる力が必要です。加えて疑問に思った内容について、ネットで検索できる研究報告などを調べてみるなどの積極性と粘り強さが本科目の履修に必要なことです。							
教科書・参考書							
病理学概論第2版 東洋療法学校協会編							
受講上の注意							
SDGsの観点からできるだけ電子化資料を活用するスキルを身に付けていくように心がけていただきたいと思います。欠席超過にならないように自己管理行っていきましょう。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	「病期」「自覚症状」など病気を記載する基本用語について意味を理解して、自在に使えるように学ぶ 以上の小テスト			病理学概論 P3-26	教科書 筆記用具		
第2回	充血とうっ血の違いを学ぶ。 心不全で生じる症状のちがいを学ぶ。 失血の結果生じるショックなどを学ぶ。以上の小テスト			病理学概論 P27-38	教科書 筆記用具		
第3回	退行性病変にみられる特有の変化を学ぶ。 アルツハイマー病や痛風などの疾患特性を学ぶ 生活習慣病の病理を学ぶ。以上の小テスト			病理学概論 P39-48	教科書 筆記用具		
第4回	進行性病変特有の変化(肥大・増殖・化生)を学ぶ 進行性変化と疾病の仕組みを関連付けて学ぶ 創傷治癒の順番を学ぶ。以上の小テスト			病理学概論 P49-58	教科書 筆記用具		
第5回	炎症の5徴候を学び、起炎因子の種類と働きを学ぶ 炎症の分類を学び、疾患名との関連を学ぶ 以上の小テスト			病理学概論 P59-69	教科書 筆記用具		
第6回	腫瘍について、悪性と良性の鑑別ポイントを学ぶ がんとそれ以外の悪性腫瘍の名前を学ぶ がん統計について最新の傾向を学ぶ。以上の小テスト			病理学概論 P70-90	教科書 筆記用具		
第7回	免疫系の仕組みを学ぶ(免疫に関わる細胞や抗体について) アレルギーの仕組みと型について学ぶ 自己免疫疾患の概略を学ぶ。以上の小テスト			病理学概論 P91-98	教科書 筆記用具		
第8回	先天性心疾患の種類を学ぶ 優性遺伝する疾患と劣性遺伝する疾患の違いを学ぶ 以上の小テスト			病理学概論 P99-108	教科書 筆記用具		
第9回	1回目から8回目までの振り返りを行う 複数の章にまたがる内容について総合的な内容を学ぶ 以上の小テスト			病理学概論 P1-108	教科書 筆記用具		
第10回	定期テスト			病理学概論 P1-109	教科書 筆記用具		
実務経験と本講義との関連について							
メールアドレス							
inagaki@nihonisen.ac.jp							